

2022年3月25日

長岡大学生の皆さん

長岡大学長 村山 光博

2022年度前期授業の開始に向けて

日本国内における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に歯止めがかからず、未だに終息が見通せない状況にあります。感染力が高く、潜伏期間と発症間隔が短い「オミクロン株」が主流となり、感染が急拡大し陽性者や濃厚接触者が急増し続けています。

新潟県内においても3月6日まで「新型コロナウイルスまん延防止等重点措置」が適用されていましたが、適用期間終了以降も、多数の新規感染者が確認され、長岡市内においても減少の傾向がなく、まだまだ予断を許さない状況が続いています。各自の行動等には十分注意していただき、感染を「しない・させない」を徹底してください。

さて、本学ではこれまで学生の皆さんと教職員のご協力により、原則すべての授業科目を対面授業で実施して参りました。2022年4月からの授業については、下記のとおり実施いたしますので、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 2022年度の授業実施方針について

- (1) 原則すべての授業を対面形式で実施します。
- (2) 対面授業では、感染防止対策（換気、消毒等）を十分講じます。
- (3) 学外での実習や見学を含む授業科目については、科目ごとに授業内容を確認した上で開講の有無および実施方法を決定します。
- (4) 今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、学期の途中であっても一部またはすべての科目を遠隔（オンライン）授業へ切り替えることもあります。

2. 2022年度前期授業の開始について

2022年4月14日（木）から開始する前期授業はすべての科目で対面授業を実施します。

3. 前期授業の開始にあたっての留意事項等について

状況は日々変化しておりますので、今後も本学の対応を変更せざるを得ない場合も想定されます。学生の皆さんは定期的に本学のウェブサイトおよび学生メールにて最新情報を確認してください。

(1) 生活上の留意点について

①健康観察を行ってください

- ・毎朝、検温を行い、その他のチェック項目とともに『体調管理表』に記入してください。
- ・37.5℃以上の発熱が見られるときは、登校せず自宅で療養し、検温と症状観察をしてください。
- ・登校してよいかどうか、判断が難しい場合は、大学に問い合わせ確認してください。
- ・体調不良により授業等を欠席する場合は、事前に大学に連絡してください。

②都道府県をまたぐ移動について

- ・都道府県をまたぐ移動は極力控えてください。なお、どうしても移動が必要な場合は、マスク着用・手洗い等、基本的な感染防止策を取り、検温等の自己体調管理を徹底してください。また、行動範囲を示したメモをできる限り記してください。

③3 密を避けてください

- ・密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、密集場所（多くの人が密集している）、密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）という 3 つの密を極力避けてください。
- ・ライブハウスやアミューズメントパークなどの人が多く集まる場所へ行くことを極力控えてください。
- ・多人数（4人以上）での飲酒を伴う会食や旅行は極力控えてください。
- ・人混みや公共交通機関利用時はマスクを着用し、適宜手指の消毒を行ってください。

④海外渡航を禁止します

- ・全世界に対する感染症危険情報レベル 2 以上が発出されていることから、すべての国への海外渡航を当面禁止します。
- ・やむを得ず海外から入国・帰国した場合には、1 週間は登校せず自宅で健康観察を行ってください。

⑤感染したと疑われる症状や事実がある場合

- ・新型コロナ受診・相談センターもしくはその地域の保健所に相談してください。
- ・同居している家族等に感染したと疑われる症状がある場合は、登校せずに、新型コロナ受診・相談センターもしくはその地域の保健所や大学等の指示に従ってください。

(2) 大学内での留意点について

①自己管理をしてください

- ・大学内ではマスクを常に着用してください。
- ・毎朝必ず検温を行い、体温が 37.5 度以上ある場合には大学に連絡し、大学には登校せず自宅で療養してください。
- ・自宅で検温が出来なかった場合には、1 号館 1 階事務室の非接触体温計で検温してください。

②授業について

- ・原則すべての授業を対面形式にて実施いたします（状況によっては変更の可能性があります）。
- ・授業が休講となった場合の補講についても対面授業とし、前期は原則その週の土曜日に行い、後期は補講期間に行います。
- ・新型コロナウイルス感染症関連（濃厚接触者含む）による公欠の取り扱いは、以下の「(3) 新型コロナウイルス関連における授業の公欠について」に記載があります。

③授業時の感染対策について

- ・教室内では指定された席（緑のテープ）に座ってください（席は他の学生との一定の距離を確保してあります）。指定の席が埋まっている場合は、空いている席を使用してください。
- ・他の学生との不要な会話をしないでください。
- ・45 分に 1 回程度（5 分間／回）、窓やドアを開けて換気を行いますので、ご協力ください。

④空き時間（休憩時）の感染対策について

- ・空き時間（休憩時）等に、1 号館 2・3 階学生ホール、または、3 号館地域交流ホール・学生食堂、ラーニングコモンズ（1A・1B・2・3）、図書館を利用する際には、椅子があ

る場所に着席し、決して椅子を移動させて密の状況を作ることがないようにしてください（あらかじめ椅子が間引いてあります）。

- ・図書館の利用に際しては、入館時の注意事項を守って利用してください。

⑤昼食時の感染対策について

- ・昼食をとる際に、1号館2・3階学生ホール、または、3号館地域交流ホール・学生食堂、ラーニングコモンズ（1A・1B・2・3）を利用する場合は、椅子がある場所に着席し、決して椅子を移動させて密の状況を作ることがないようにしてください（あらかじめ椅子が間引いてあります）。

- ・食事のためにマスクを外している時は発声しないでください。
- ・学生食堂および売店を4月14日（木）から営業します。

利用時間 食堂：月～金 11：00～13：30 売店：月～金 10：00～15：30

- ・学生食堂が混雑している際は、速やかに食器を返却し、なるべく食堂に留まらないようにしてください。

⑥その他の学内施設における感染対策について

- ・部室、トレーニングルーム、和室、学友会室の使用は、人数の制限や消毒の徹底、マスク着用や換気の徹底等、使用条件を満たした場合に限り使用を認めます。
- ・アリーナの利用は、事前申請のあった団体、個人のみ認めます。
- ・大学内ではいかなる場所においても複数名で密集して長時間会話をすることがないようにしてください。

⑦課外活動・サークル活動の感染対策について

- ・課外活動・サークル活動を行う場合は、必ず活動の3日前までに『活動計画書』を学生課に提出し、大学の許可を得てから活動を行ってください。
- ・活動する際は、活動計画書に基づき、密にならないように十分注意してください。
- ・活動後は、消毒チェックリストの提出および使用場所の消毒を必ず行ってください。

⑧学内で体調が悪くなった場合

- ・学内で37.5℃以上の発熱の症状が現れたり、異変を感じたりした場合には、1号館1階事務室に申し出てください。なお、その際はマスクを着用の上、人との距離を空けて行動するようにして、職員の指示に従ってください。
- ・体調が悪い状態を我慢して授業に出席しないでください。

(3) 新型コロナウイルス関連における授業の公欠について

- ・2022年度以降の授業における新型コロナウイルス関連を理由とする公欠対象については以下の通りとし、該当する場合は速やかに「公欠届」を教務課に提出してください。
- ・該当しない場合でも「欠席届」を教務課に提出してください。

①陽性者および濃厚接触者に該当する場合

- ・PCR検査や抗原検査等を受けた場合（結果が判明するまでの期間）
- ・PCR検査や抗原検査等の結果が陽性の場合（保健所等から指示された待機期間）
- ・陽性者の濃厚接触者となった場合（保健所等から指示された待機期間）
- ・同居家族・同居人が他の陽性者の濃厚接触者となった場合（保健所等から指示された待機期間）

②新型コロナワクチンの接種

- ・接種日が履修する授業と重なった場合
- ・接種後 2 日以内に 37.5℃以上の発熱、倦怠感などの副反応が現れた場合（接種日を含む連続最大 5 日間まで）

③発熱等の症状

- ・ 37.5℃以上の発熱がある場合（発熱なし咽頭痛のみの場合は対象外）

以上

【相談窓口について】

- ・ 授業に関する相談

相談窓口：教務課（1号館1階事務室内）8：30～17：00

TEL：0258-39-1600（代）

E-mail：kyoumu-g@nagaokauniv.ac.jp

- ・ その他大学生活全般に関する相談

相談窓口：学生課（1号館1階事務室内）8：30～17：00

TEL：0258-39-1600（代）

E-mail：gakusei@nagaokauniv.ac.jp